

令和 6年度予算見積調書

課室名：県民広聴課
 担当名：魅力発信担当
 内線：2826

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
p2	バーチャル埼玉魅力発信事業費			一般会計	総務費	県民費	広報広聴費	埼玉プレゼンテーション推進費	
事業期間	令和5年度～ 令和7年度	根拠 法令	なし			針路 分野施策	08 0802	支え合い魅力あふれる地域社会の構築 地域の魅力創造発信と観光振興	SDGsゴール SDGsターゲット
1 事業概要 令和5年度構築した「バーチャル埼玉」を活用し、新たな角度からの魅力発信と、埼玉の多彩な魅力を再発見できる事業を引き続き実施するとともに、バーチャル埼玉の普及、周知を図る。 バーチャル埼玉による魅力発信 15,168千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア バーチャル空間等を使用した魅力発信 6,289千円 ○県産食材を活用したキャンプ飯レシピの紹介など。 ○県内のキャンプ場でキャンプをしている方にバーチャル埼玉に参加してもらう交流会を開催。 ○360度動画による体験 長瀬のラフティングなど、アウトドアに関する迫力の映像でバーチャル体験。 イ バーチャル+リアルイベントの開催・出展 5,038千円 ○県内外で開催されているアウトドアイベントに出展し、リアルとバーチャルで埼玉県の魅力を発信する。 ○キャンプ系Youtuberに埼玉で実際にキャンプをしてもらい、リアルタイムにバーチャル空間でアバターが埼玉キャンプの魅力を語る。 ウ アウトドア企業等との連携 1,100千円 エ ランディングページ運営、サイト保守管理費 2,741千円 (2) 事業計画 「バーチャル埼玉」を通して県の魅力を発信することで、県民の埼玉に対する愛着、誇り、帰属意識を醸成する。併せて、知られていない埼玉の魅力を全国に発信する。 (3) 事業効果 バーチャルにおける新しい発信及びアウトドアによる分野の広さにより、県内外で埼玉のアウトドアの魅力の認知が高まる。 【活動指標(アウトプット)】 部局横断PR×月1回、アウトドアイベント×年1回開催など 【成果指標(アウトカム)】 「バーチャル埼玉」利用者数 6万人以上					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.0人=19,000千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との 対比
決定額	15,168							15,168	△21,092
前年額	36,260							36,260	

事業内訳書

事業名	バーチャル埼玉魅力発信事業費		
単位事業名	バーチャル空間による広報展開	予算額	15,168千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	15,168	△21,092	
合計	15,168	△21,092	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	15,168	△20,692	バーチャル埼玉魅力発信事業 企画・運営委託
備品購入費	0	△400	
合計	15,168	△21,092	